

令和5年度 狭山市農業委員会の農地利用最適化推進委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

推薦（法人・団体）

推薦を受ける者						推薦する法人・団体							特記事項	
番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況	名称	代表者氏名	目的	構成員数	構成員資格	推薦理由		農業委員会の委員を併せて推薦しているか
1	奥富 一利	57	男	農業	就農して16年目	両親と自分の3人で経営主に直売所へ出荷 里芋、ホウレンソウ、枝豆等他品目栽培 栽培面積：80a	J Aいるま野堀兼地区正副支部長会	内田 博樹	堀兼地区農家支部の活動を通じて農家間の連携を図り、地域振興を図る。	16	各支部選出支部長	農業経営に従事し、地域農業の振興に関心が高く、今後の狭山市の発展に寄与するものと思われる。	推薦していない	
2	筋野 克典	55	男	農業	1990年 就農 元・堀下・中新田支部長	現在、里芋等栽培 栽培面積：60a	J Aいるま野堀兼地区正副支部長会	内田 博樹	堀兼地区農家支部の活動を通じて農家間の連携を図り、地域振興を図る。	16	各支部選出支部長	農業経営に従事し、地域農業の振興に関心が高く、今後の狭山市農業の発展に寄与するものと思われる。	推薦していない	
3	内田 博樹	52	男	農業	就農 27年 J Aいるま野堀兼支店上赤坂支部支部長 元・堀兼公民館役員	妻、母と里芋、ほうれん草を栽培 栽培面積：150a	J Aいるま野堀兼地区正副支部長会	内田 博樹	堀兼地区農家支部の活動を通じて農家間の連携を図り、地域振興を図る。	16	各支部選出支部長	農業経営に従事し、地域農業の振興に関心が高く、当会の代表でもあり、今後の狭山市農業発展に寄与するものと思われる。	推薦していない	被推薦者は「推薦する団体」の代表者でもあるが、「推薦を受けるもの」は団体の会議にて決定されたものである。
4	橋本 貴男	45	男	農業	令和4年4月 J Aいるま野入曾支店南入曾支部 副支部長 令和5年11月 J Aいるま野入曾支店南入曾支部 総代	ぶどう 33a、リンゴ 15a、栗 10a、里芋 25aで経営 また、近隣の依頼により、畑の耕耘を行っている	J Aいるま野入曾支店南入曾支部	斉藤 実	生産や消費活動の相互扶助・共同によって、その経済的社会的地位の向上を図ることを目的としています。	85	J Aいるま野正組合員	これまでの農業経験、職歴、実績などから地域の信任を得ている。 認定農業者として自ら農地集積、集約化を行うなど、経営拡大に積極的である。 農業技術の習得と普及に長年精力的に取り組み、知見を有し人望も厚い。	推薦していない	